

平成 23 年 5 月 31 日

平成 22 年度電気通信役務契約等状況報告について

NTT東日本は本日、平成 22 年度電気通信役務契約等状況(都道府県別加入電話等契約数)について、総務大臣に報告するとともに、公開いたしました。内容については、NTT東日本の本社情報ステーション及びホームページ*においてご覧になれます。

※ URL: <http://www.ntt-east.co.jp/info-st/> (NTT東日本情報webステーション)

なお、概要については、別紙のとおりです。

本件に関するお問い合わせ先 NTT 東日本 経営企画部 営業企画部門 TEL : 03-5359-3930 E-mail : kikakur@sinoa.east.ntt.co.jp

1. 加入電話・ISDN契約数の推移

- 平成22年度末における加入電話+ISDN契約数は1,732万となり、前年度末から▲172万(▲9.0%)の減少となった。ピーク時(平成12年度末:3,147万)からの減少数は、累計で▲1,415万(▲45.0%)となっている。

<年度末契約数の推移>

(単位:万契約)

	H19年度末	H20年度末	H21年度末	H22年度末
加入電話	1,957 (▲183) <▲8.5%>	1,798 (▲158) <▲8.1%>	1,639 (▲159) <▲8.8%>	1,493 (▲146) <▲8.9%>
事務用	438 (▲40) <▲8.3%>	401 (▲37) <▲8.5%>	369 (▲32) <▲8.0%>	343 (▲26) <▲7.0%>
住宅用	1,519 (▲143) <▲8.6%>	1,398 (▲121) <▲8.0%>	1,271 (▲127) <▲9.1%>	1,150 (▲121) <▲9.5%>
ISDN	334 (▲39) <▲10.4%>	298 (▲35) <▲10.6%>	265 (▲34) <▲11.3%>	239 (▲26) <▲9.7%>
事務用	279 (▲25) <▲8.3%>	253 (▲25) <▲9.1%>	228 (▲25) <▲9.9%>	209 (▲19) <▲8.5%>
住宅用	55 (▲14) <▲19.9%>	45 (▲10) <▲18.4%>	36 (▲9) <▲19.1%>	30 (▲6) <▲17.0%>
加入電話 + ISDN	2,290 (▲221) <▲8.8%>	2,097 (▲194) <▲8.5%>	1,904 (▲193) <▲9.2%>	1,732 (▲172) <▲9.0%>
事務用	716 (▲65) <▲8.3%>	654 (▲62) <▲8.7%>	597 (▲57) <▲8.7%>	552 (▲45) <▲7.6%>
住宅用	1,574 (▲157) <▲9.1%>	1,443 (▲131) <▲8.3%>	1,307 (▲136) <▲9.4%>	1,180 (▲127) <▲9.7%>

(参考)ひかり電話の年度末チャネル数の推移

(単位:万チャネル)

ひかり電話	306 (136) <79.7%>	425 (118) <38.6%>	542 (117) <27.6%>	645 (103) <18.9%>
-------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(注)1. ()内は対前年度増減数、< >内は対前年度増減率。

2. 事業所集団電話は事務用を含む。

3. INSネット1500は事務用としてINSネット64の10倍で換算。

4. 四捨五入をしているため、数字の合計が合わない場合がある。

5. ひかり電話は、ひかり電話オフィスタイプ、ひかり電話オフィスA及びひかり電話ビジネスタイプを含む。

2. 都道県別の加入電話+ISDN契約数の増減

- 都道県別にみると、東京都及びその近郊県の減少数が大きい。

【減少数の大きい都道県】

(単位:万契約)

順位	都道県名	H22年度		(参考) H21年度	
1	東京都	▲46.3	<▲10.2%>	▲54.6	<▲10.7%>
2	神奈川県	▲27.5	<▲11.1%>	▲29.3	<▲10.6%>
3	埼玉県	▲19.6	<▲10.7%>	▲20.6	<▲10.1%>
4	千葉県	▲16.1	<▲10.0%>	▲18.4	<▲10.2%>
5	北海道	▲12.6	<▲6.9%>	▲13.3	<▲6.8%>

(注)1. < >内は対前年度増減率。
2. INSネット1500はINSネット64の10倍で換算。

3. 単位料金区域別の加入電話+ISDN契約数の増減

- 単位料金区域別にみると、大都市及びその近郊の都市における減少数が大きい。

【減少数の大きい単位料金区域】

(単位:万契約)

順位	単位料金区域名	H22年度		(参考) H21年度	
1	東京 (東京都)	▲36.8	<▲10.1%>	▲43.4	<▲10.7%>
2	横浜 (神奈川県)	▲11.6	<▲11.1%>	▲12.5	<▲10.7%>
3	札幌 (北海道)	▲5.2	<▲9.1%>	▲6.0	<▲9.5%>
4	浦和 (埼玉県)	▲4.5	<▲10.1%>	▲5.1	<▲10.4%>
5	川崎 (神奈川県)	▲4.3	<▲11.3%>	▲4.3	<▲10.4%>
6	千葉 (千葉県)	▲3.6	<▲10.3%>	▲4.4	<▲11.1%>
7	仙台 (宮城県)	▲3.6	<▲9.0%>	▲3.6	<▲8.3%>
8	市川 (千葉県)	▲3.4	<▲12.5%>	▲4.0	<▲12.7%>
9	川口 (埼玉県)	▲3.4	<▲11.9%>	▲3.7	<▲11.7%>
10	船橋 (千葉県)	▲2.9	<▲11.9%>	▲3.3	<▲11.9%>

(注)1. < >内は対前年度増減率。
2. INSネット1500はINSネット64の10倍で換算。

(参考1)

都道府県別加入電話・ISDN契約数

(単位:契約)

都道府県	加入電話				ISDN				加入電話+ISDN			
	契約数		対前年度 増減数	対前年度 増減率	契約数		対前年度 増減数	対前年度 増減率	契約数		対前年度 増減数	対前年度 増減率
	H22年度末	H21年度末			H22年度末	H21年度末			H22年度末	H21年度末		
北海道	1,481,385	1,585,382	▲103,997	▲6.6%	217,482	239,167	▲21,685	▲9.1%	1,698,867	1,824,549	▲125,682	▲6.9%
青森県	397,985	420,013	▲22,028	▲5.2%	41,293	44,709	▲3,416	▲7.6%	439,278	464,722	▲25,444	▲5.5%
岩手県	363,715	382,263	▲18,548	▲4.9%	43,120	46,136	▲3,016	▲6.5%	406,835	428,399	▲21,564	▲5.0%
宮城県	555,626	604,163	▲48,537	▲8.0%	82,908	90,890	▲7,982	▲8.8%	638,534	695,053	▲56,519	▲8.1%
秋田県	307,528	326,907	▲19,379	▲5.9%	34,254	37,880	▲3,626	▲9.6%	341,782	364,787	▲23,005	▲6.3%
山形県	277,345	300,254	▲22,909	▲7.6%	38,396	42,564	▲4,168	▲9.8%	315,741	342,818	▲27,077	▲7.9%
福島県	509,509	546,514	▲37,005	▲6.8%	61,891	69,492	▲7,601	▲10.9%	571,400	616,006	▲44,606	▲7.2%
茨城県	721,054	775,410	▲54,356	▲7.0%	92,881	101,443	▲8,562	▲8.4%	813,935	876,853	▲62,918	▲7.2%
栃木県	483,342	528,951	▲45,609	▲8.6%	68,659	75,759	▲7,100	▲9.4%	552,001	604,710	▲52,709	▲8.7%
群馬県	474,614	522,712	▲48,098	▲9.2%	65,552	73,166	▲7,614	▲10.4%	540,166	595,878	▲55,712	▲9.3%
埼玉県	1,444,772	1,619,535	▲174,763	▲10.8%	187,790	209,458	▲21,668	▲10.3%	1,632,562	1,828,993	▲196,431	▲10.7%
千葉県	1,289,097	1,432,616	▲143,519	▲10.0%	169,986	187,852	▲17,866	▲9.5%	1,459,083	1,620,468	▲161,385	▲10.0%
東京都	3,272,672	3,643,587	▲370,915	▲10.2%	817,974	910,281	▲92,307	▲10.1%	4,090,646	4,553,868	▲463,222	▲10.2%
神奈川県	1,931,564	2,178,653	▲247,089	▲11.3%	272,518	300,197	▲27,679	▲9.2%	2,204,082	2,478,850	▲274,768	▲11.1%
新潟県	595,322	644,017	▲48,695	▲7.6%	79,323	88,918	▲9,595	▲10.8%	674,645	732,935	▲58,290	▲8.0%
山梨県	233,658	252,661	▲19,003	▲7.5%	31,836	34,879	▲3,043	▲8.7%	265,494	287,540	▲22,046	▲7.7%
長野県	589,865	630,041	▲40,176	▲6.4%	84,467	93,490	▲9,023	▲9.7%	674,332	723,531	▲49,199	▲6.8%
合計	14,929,053	16,393,679	▲1,464,626	▲8.9%	2,390,330	2,646,281	▲255,951	▲9.7%	17,319,383	19,039,960	▲1,720,577	▲9.0%

(注) INSネット1500はINSネット64の10倍で換算。

(参考2)

都道県別・事住別加入電話契約数(平成22年度末)

(単位: 契約)

都道県	加入電話契約数		対前年度増減率
	事務	住宅	
北海道	事務	276,351	▲5.2%
	住宅	1,205,034	▲6.9%
	計	1,481,385	▲6.6%
青森県	事務	77,770	▲4.7%
	住宅	320,215	▲5.4%
	計	397,985	▲5.2%
岩手県	事務	72,665	▲5.5%
	住宅	291,050	▲4.7%
	計	363,715	▲4.9%
宮城県	事務	120,930	▲5.7%
	住宅	434,696	▲8.7%
	計	555,626	▲8.0%
秋田県	事務	60,056	▲5.7%
	住宅	247,472	▲6.0%
	計	307,528	▲5.9%
山形県	事務	59,865	▲6.5%
	住宅	217,480	▲7.9%
	計	277,345	▲7.6%
福島県	事務	105,448	▲6.4%
	住宅	404,061	▲6.9%
	計	509,509	▲6.8%
茨城県	事務	149,928	▲5.5%
	住宅	571,126	▲7.4%
	計	721,054	▲7.0%
栃木県	事務	103,486	▲6.9%
	住宅	379,856	▲9.1%
	計	483,342	▲8.6%
群馬県	事務	101,376	▲7.8%
	住宅	373,238	▲9.6%
	計	474,614	▲9.2%
埼玉県	事務	273,971	▲7.6%
	住宅	1,170,801	▲11.5%
	計	1,444,772	▲10.8%
千葉県	事務	259,735	▲6.5%
	住宅	1,029,362	▲10.9%
	計	1,289,097	▲10.0%
東京都	事務	1,049,255	▲8.3%
	住宅	2,223,417	▲11.0%
	計	3,272,672	▲10.2%
神奈川県	事務	394,864	▲6.9%
	住宅	1,536,700	▲12.4%
	計	1,931,564	▲11.3%
新潟県	事務	133,671	▲7.2%
	住宅	461,651	▲7.7%
	計	595,322	▲7.6%
山梨県	事務	55,857	▲6.9%
	住宅	177,801	▲7.7%
	計	233,658	▲7.5%
長野県	事務	133,724	▲5.6%
	住宅	456,141	▲6.6%
	計	589,865	▲6.4%
合計	事務	3,428,952	▲7.0%
	住宅	11,500,101	▲9.5%
	計	14,929,053	▲8.9%

(注) 事業所・グループ電話は事務用を含む。

(参考3)

都道県別・事住別総合デジタル通信サービス契約数(平成22年度末)

(単位:契約)

都道県	INSネット64 契約数		対前年度増減率	INSネット1500 契約数		対前年度増減率
	事務	住宅		事務	住宅	
北海道	事務	169,823	▲7.1%	927	▲11.3%	
	住宅	38,389	▲16.2%			
	計	208,212	▲9.0%			
青森県	事務	34,182	▲6.5%	178	5.3%	
	住宅	5,331	▲17.6%			
	計	39,513	▲8.1%			
岩手県	事務	35,809	▲5.1%	143	▲6.5%	
	住宅	5,881	▲14.3%			
	計	41,690	▲6.5%			
宮城県	事務	68,697	▲7.6%	478	▲6.6%	
	住宅	9,431	▲17.4%			
	計	78,128	▲8.9%			
秋田県	事務	28,270	▲7.9%	127	▲8.6%	
	住宅	4,714	▲18.7%			
	計	32,984	▲9.6%			
山形県	事務	31,838	▲8.3%	153	▲11.6%	
	住宅	5,028	▲18.0%			
	計	36,866	▲9.7%			
福島県	事務	50,585	▲8.4%	201	▲22.1%	
	住宅	9,296	▲20.5%			
	計	59,881	▲10.5%			
茨城県	事務	73,461	▲7.0%	510	▲6.6%	
	住宅	14,320	▲15.9%			
	計	87,781	▲8.5%			
栃木県	事務	54,889	▲7.6%	371	▲6.5%	
	住宅	10,060	▲18.7%			
	計	64,949	▲9.5%			
群馬県	事務	52,423	▲9.3%	393	▲5.8%	
	住宅	9,199	▲17.7%			
	計	61,622	▲10.7%			
埼玉県	事務	147,907	▲8.5%	1,145	▲11.2%	
	住宅	28,433	▲18.6%			
	計	176,340	▲10.3%			
千葉県	事務	131,361	▲8.1%	1,373	▲5.2%	
	住宅	24,895	▲18.1%			
	計	156,256	▲9.9%			
東京都	事務	589,302	▲9.5%	15,869	▲10.0%	
	住宅	69,982	▲15.2%			
	計	659,284	▲10.2%			
神奈川県	事務	203,686	▲7.7%	3,193	▲8.1%	
	住宅	36,902	▲17.7%			
	計	240,588	▲9.4%			
新潟県	事務	65,558	▲9.2%	240	▲15.2%	
	住宅	11,365	▲18.3%			
	計	76,923	▲10.6%			
山梨県	事務	25,122	▲7.1%	174	▲2.2%	
	住宅	4,974	▲17.7%			
	計	30,096	▲9.1%			
長野県	事務	66,821	▲8.2%	349	▲14.3%	
	住宅	14,156	▲14.8%			
	計	80,977	▲9.4%			
合計	事務	1,829,734	▲8.4%	25,824	▲9.4%	
	住宅	302,356	▲17.0%			
	計	2,132,090	▲9.7%			

(参考4)

NTT東日本・NTT西日本を合計した加入電話・ISDN契約数の推移

(単位:万契約)

	H19年度末	H20年度末	H21年度末	H22年度末
加入電話	3,962 (▲372) <▲8.6%>	3,636 (▲326) <▲8.2%>	3,324 (▲312) <▲8.6%>	3,027 (▲297) <▲8.9%>
事務用	875 (▲78) <▲8.2%>	801 (▲74) <▲8.5%>	740 (▲61) <▲7.6%>	692 (▲49) <▲6.6%>
住宅用	3,087 (▲294) <▲8.7%>	2,835 (▲252) <▲8.2%>	2,584 (▲251) <▲8.9%>	2,335 (▲248) <▲9.6%>
ISDN	641 (▲74) <▲10.3%>	572 (▲69) <▲10.7%>	509 (▲63) <▲11.0%>	461 (▲48) <▲9.4%>
事務用	536 (▲48) <▲8.2%>	486 (▲49) <▲9.2%>	439 (▲47) <▲9.7%>	403 (▲36) <▲8.2%>
住宅用	106 (▲26) <▲19.7%>	86 (▲20) <▲18.5%>	70 (▲16) <▲18.8%>	58 (▲12) <▲17.3%>
加入電話 +ISDN	4,603 (▲446) <▲8.8%>	4,208 (▲395) <▲8.6%>	3,833 (▲376) <▲8.9%>	3,488 (▲345) <▲9.0%>
事務用	1,411 (▲126) <▲8.2%>	1,288 (▲123) <▲8.7%>	1,179 (▲108) <▲8.4%>	1,095 (▲84) <▲7.2%>
住宅用	3,192 (▲320) <▲9.1%>	2,921 (▲271) <▲8.5%>	2,654 (▲267) <▲9.2%>	2,393 (▲260) <▲9.8%>

(参考)ひかり電話の年度末チャンネル数の推移

(単位:万チャンネル)

ひかり電話	573 (255) <80.4%>	801 (229) <39.9%>	1,014 (213) <26.6%>	1,211 (197) <19.4%>
-------	----------------------	----------------------	------------------------	------------------------

(注)1. ()内は対前年度増減数、< >内は対前年度増減率。

2. 事業所集団電話は事務用に含む。

3. INSネット1500は事務用としてINSネット64の10倍で換算。

4. 四捨五入をしているため、数字の合計が合わない場合がある。

5. ひかり電話は、ひかり電話オフィスタイプ、ひかり電話オフィスA及びひかり電話ビジネスタイプを含む。